

令和3年度 学校評価【前期】結果

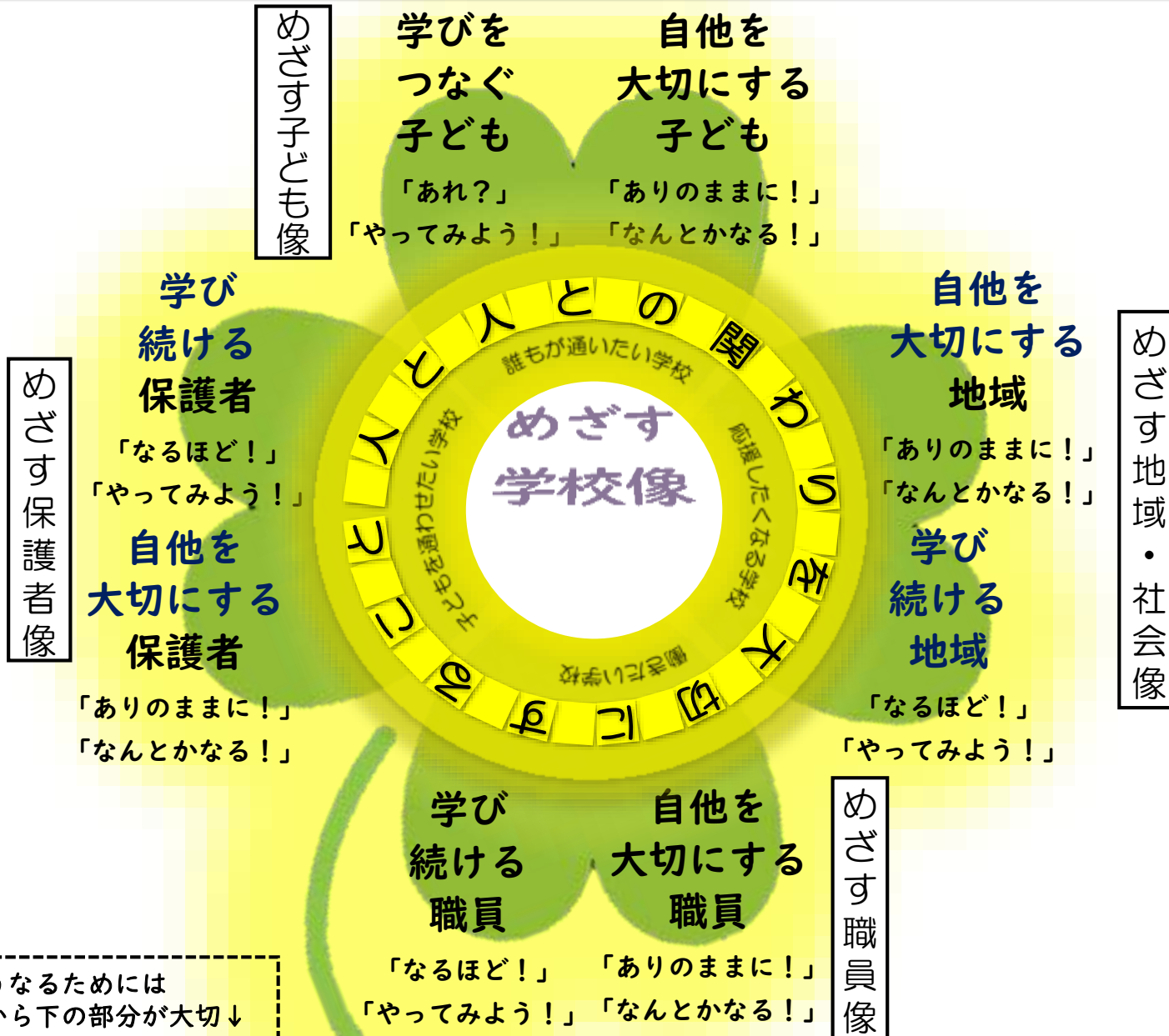


校

島根県大田市立北三瓶小・中学校

【学校教育目標】

『“幸せ”を求めて 仲間とともに 挑戦しようとする 子どもの育成』



「誰もが通いたい学校」

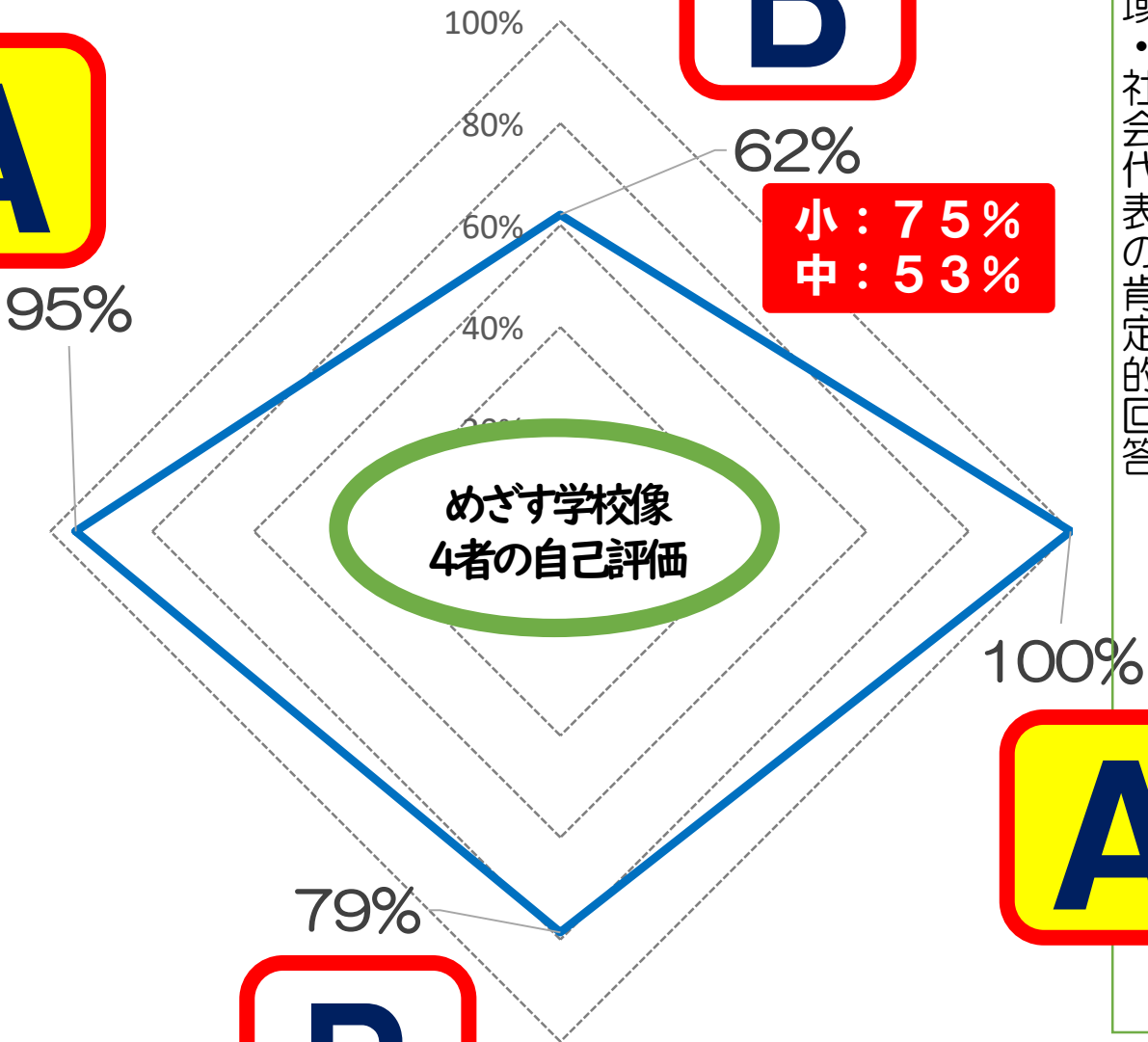
子ども自身の肯定的回答

B

A

「子どもを通わせたい学校」

保護者の肯定的回答



めざす学校像
4者の自己評価

「応援したくなる学校」
地域・社会代表の肯定的回答

A

「働きたい学校」

職員自身の肯定的回答

B

【学校教育目標】

『“幸せ”を求めて

仲間とともに

挑戦しようとする

子どもの育成』

学びをつなぐ
子ども

自他を大切にする
子ども

＜評価の見方＞

A

← 自己評価

A A B

← 他の3者による評価

※必ずしも3者評価ではない

めざす子ども像

学び続ける
保護者

自他を大切にする
地域

めざす保護者像

めざす地域・社会像

自他を大切にする
保護者

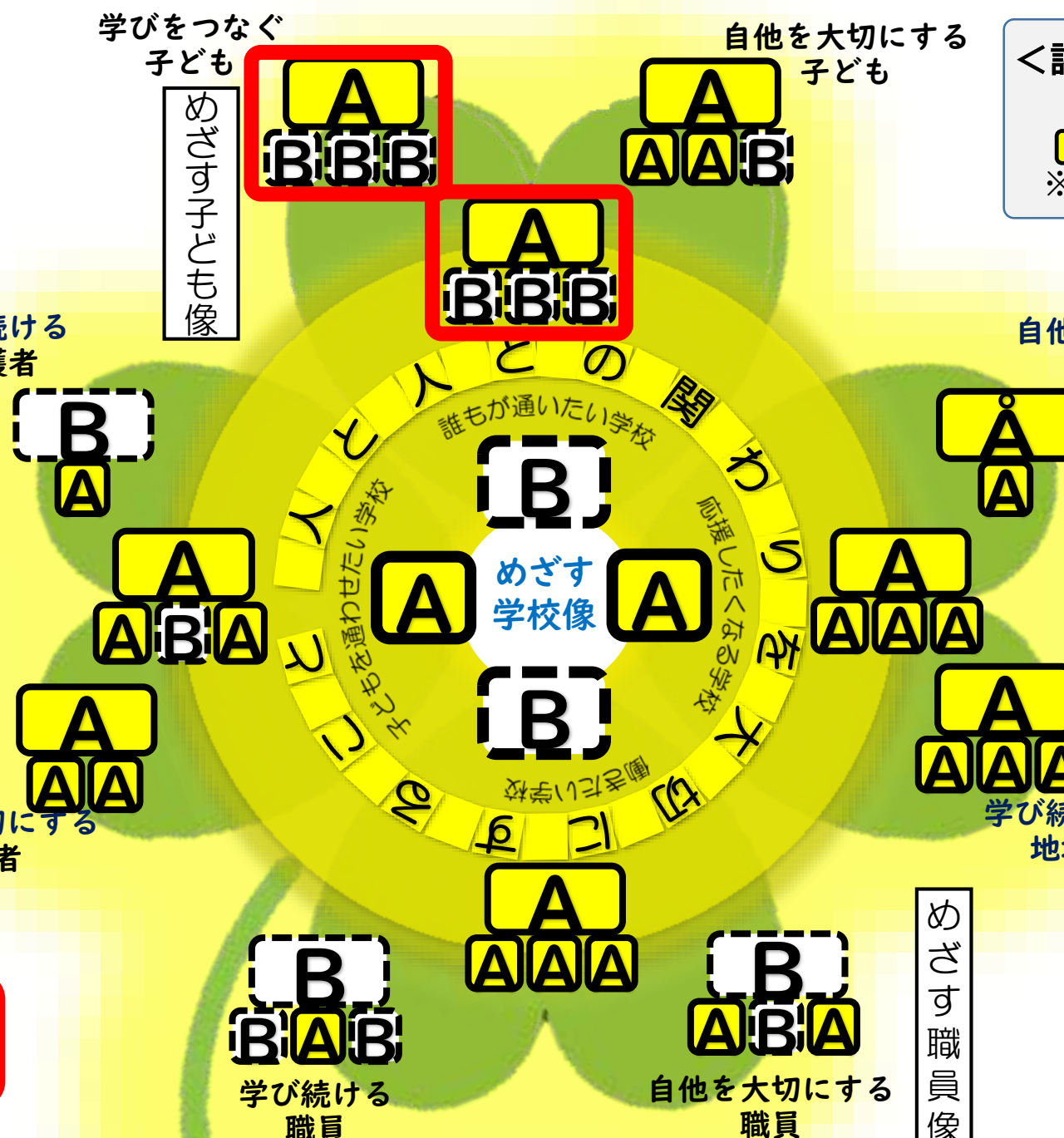
学び続ける
地域

自己評価は高いが
他者評価がそうでない項目

学び続ける
職員

自他を大切にする
職員

めざす職員像



学校評価・前期 【小・中 子ども全体集計用】				前 期				前 期		前 期						
				意見全数		29		肯定的意見		肯定的意見数		肯定的意見%		評 価		
4段階評価 … 4：よく当てはまる 3：まあ当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：まったく当てはまらない				肯定的意見数		否定的意見数		%	評 価	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切に	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切に	
評 価 項 目				4	3	2	1									人とのつながり
めざす学校像		北三瓶小・中学校は「誰もが通いたくなる学校」である		5	13	10	0	62%	B							
子どもの自己評価	みんなが居心地のよい学校にしたい		9	16	4	0	86%	A	105			91%			A	
	友だちと意見がちがうときは、自分も友だちも納得できることを考えようとする		14	13	2	0	93%	A								
	相手の気持ちを考えて、発言したり行動したりしている		8	19	2	0	93%	A								
	友だちと一緒にいるのは楽しい		17	9	3	0	90%	A								
	勉強したことを生かして、新しいことを考えることがある		9	17	3	0	90%	A	144			83%			A	
	友だちの考えを聞いたり、調べたりして、自分の考えをもう一度考え直すことがある		10	14	5	0	83%	A								
	予習や復習をしている		10	11	7	1	72%	B								
	自分の考えをまとめたり伝えたりすることは好きだ		6	17	3	3	79%	B								
	自分のいいところや悪いところわかっている		9	14	6	0	79%	B								
	勉強がわかるようになりたい		16	11	2	0	93%	A								
	自分も友だちも、みんな大切な人である		18	10	1	0	97%	A	120			83%			A	
	自分の夢や目標に向かって努力している		10	18	1	0	97%	A								
	友だちを大切にしている		15	11	2	0	90%	A								
	北三瓶が好きだ		16	9	4	0	86%	A								
自分のことが好きだ		3	10	6	10	45%	C									
子どもによる他者評価	保護者	自分の親は、学校の先生とよい関係だと思う	9	19	0	0	97%	A	28			97%			A	
		自分の親は、友だちにやさしいと思う	15	10	3	0	86%	A			25		86%			A
	地域社会	地域の人から、あいさつや声をかけてもらっている	21	8	0	0	100%	A	29			100%			A	
		近所の人、地域の人と話をすることがある	16	12	1	0	97%	A		28	28		97%	97%		A
	職員	先生は、親や地域の人とつながっていると思う	10	18	1	0	97%	A	28			97%			A	
		先生は、わかりやすく楽しい授業をしてくれる	7	16	5	1	79%	B		23			79%			B
先生は、先生自身や先生の家族のことを大切にしていると思う		11	15	2	1	90%	A			26			90%			A

学校評価・前期 【保護者・受入農家集計用】 4段階評価 … 4：よく当てはまる 3：まあ当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：まったく当てはまらない 0：わからない		前 期					前 期		前 期								
		意見全数		20			肯定的意見		肯定的意見数			肯定的意見%			評 価		
		肯定的意見数		否定的意見数			%	評 価	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切にしている	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切にしている	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切にしている
4	3	2	1	0													
評価項目		4	3	2	1	0											
めざす学校像	北三瓶小・中学校は「子どもを通わせたい学校」である	9	10	1	0	0	95%	A									
保護者の自己評価	PTA活動には積極的に参加している	6	10	2	1	1	80%	A									
	学校の先生とは気兼ねなく話ができる	10	9	1	0	0	95%	A	35			88%		A			
	「義務教育学校」「コミュニティ・スクール」について知っている	1	13	4	1	1	70%	B		30		75%			B		
	学校に対して疑問・質問があるときには直接連絡をする	4	13	2	0	1	85%	A								A	
	自分の子ども以外の子どもも大切にしている	6	13	0	0	1	95%	A			36		90%				
保護者による他者評価	子ども	子どもたちは「地域のことを考えている」と思う	3	12	2	0	2	75%	B								
		子どもたちは「地域の人に挨拶をしている」と思う	5	11	4	0	0	80%	A	40			67%		B		
		子どもたちは「会話が上手である」と思う	0	9	11	0	0	45%	C								
		子どもたちは「協力し合って勉強している」と思う	1	13	5	0	2	70%	B							B	
		子どもたちは「宿題や勉強を自主的にしている」と思う	1	12	6	0	1	65%	B		27		68%				
		子どもたちは「友だちのことを大切にしている」と思う	4	13	2	0	1	85%	A			17		85%			A
	地域	地域の方は「学校や子どものことを考えている」と思う	7	12	1	0	0	95%	A	19	19		95%	95%		A	A
	職員	学校は「地域のことを考えている」と思う	12	7	1	0	0	95%	A							A	
		職員は「保護者や地域の人に挨拶をしている」と思う	14	5	0	0	1	95%	A	38			95%				
		職員は「子どもたちの好奇心ややる気を高めるような授業を行っている」と思う	6	12	1	0	1	90%	A		18		90%			A	
職員は「自分の体や家庭のことを大切にしている」と思う		4	7	1	0	7	55%	B			11		55%			B	

学校評価・前期 【学校運営協議会委員集計用】		前 期					前 期		前 期										
		意見全数		11			肯定的意見		肯定的意見数		肯定的意見%			評 価					
4段階評価 … 4：よく当てはまる 3：まあ当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：まったく当てはまらない 0：わからない		肯定的意見数		否定的意見数			%	評 価	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切にしている	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切にしている	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切にしている		
評価項目		4	3	2	1	0													
めざす学校像	北三瓶小・中学校は「応援したくなる学校」である	9	2	0	0	0	100%	A											
地域・社会の自己評価	子どもを見かけたら声をかけるようにしている	9	2	0	0	0	100%	A	21			95%			A				
	地域の行事や自治会の会議に参加している	8	2	1	0	0	91%	A											
	学校運営協議会は、子ども・学校・地域住民の未来を考えることに貢献している	6	4	1	0	0	91%	A		20			91%			A			
	義務教育学校、コミュニティ・スクールについて理解している	3	7	1	0	0	91%	A											
	近所の人と話をするとき、学校や子どものことを話題にすることがある	4	5	2	0	0	82%	A			9			82%			A		
地域・社会による他者評価	子ども	子どもたちは「地域のことを考えている」と思う	1	9	1	0	0	91%	A										
		子どもたちは「地域の人に挨拶をしている」と思う	4	4	3	0	0	73%	B	22			67%			B			
		子どもたちは「会話が上手である」と思う	0	4	7	0	0	36%	C										
		子どもたちは「協力し合って勉強している」と思う	0	7	2	0	2	64%	B		7			64%			B		
		子どもたちは「友だちのことを大切にしている」と思う	2	7	0	0	2	82%	A			9			82%			A	
	保護者	保護者は「地域の行事に参加している」と思う	1	6	4	0	0	64%	B	7			64%			B			
		職員	学校は「地域のことを考えている」と思う	4	7	0	0	0	100%	A				100%			A		
			職員は「保護者や地域の人に挨拶をしている」と思う	8	3	0	0	0	100%	A	22								
			職員は「子どもたちの好奇心ややる気を高めるような授業を行っている」と思う	4	4	0	0	3	73%	B		8			73%			B	
			職員は「自分の体や家庭のことを大切にしている」と思う	3	6	1	0	1	82%	A			9			82%			A

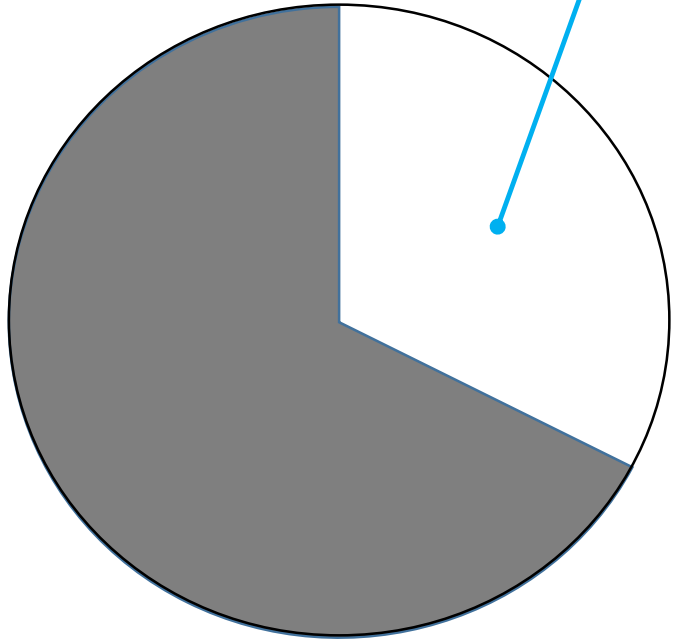
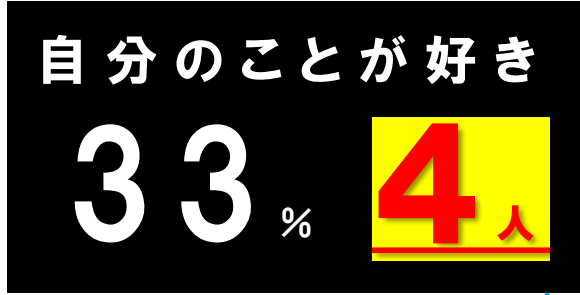
学校評価 - 前期 【職員集計用】				前 期		前 期		前 期									
				意見全数		14		肯定的意見		肯定的意見数		肯定的意見%			評 価		
4段階評価 … 4：よく当てはまる 3：まあ当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：まったく当てはまらない 0：わからない				肯定的意見数		否定的意見数		%	評 価	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切に	人と人とのつながり	学び続ける	自他を大切に		
評 価 項 目				4	3	2	1										
めざす学校像				5	6	1	0	79%	B								
職員の自己評価	よりよい学級・学習集団づくりを意識して、具体的な取組や関わりをしている				4	7	2	0	79%	B	59		84%	A			
	校務分掌や授業、行事のことで、異校種学校の職員等と積極的に連携・協力している				5	7	2	0	86%	A							
	外部の関係機関や人と連携協力した				4	7	3	0	79%	B							
	地域の人と積極的に挨拶や会話をする				8	5	1	0	93%	A							
	地域の資源を活用することを考えている				5	7	2	0	86%	A							
	新学習指導要領の趣旨を理解している(教員以外…県or市の人材育成方針の概略を理解している)				5	6	3	0	79%	B	20		71%		B		
	研究主題に沿った授業改善ができた(教員以外…業務改善ができた)				1	8	3	1	64%	B							
	ワーク・ライフ・バランスを意識した				6	7	1	0	93%	A		32		76%		B	
	年次有給休暇を半期に5日以上取得した				9	2	2	1	79%	B							
	月あたり時間外勤務時間の平均が40時間以下であった				7	1	5	0	57%	B							
職員による他者評価	子ども	子どもたちは「地域のことを考えている」と思う				3	8	3	0	79%	B	21		50%	B		
		子どもたちは「地域の人に挨拶をしている」と思う				0	8	5	0	57%	B						
		子どもたちは「会話が上手である」と思う				0	2	11	1	14%	C						
		子どもたちは「協力し合って勉強している」と思う				4	5	4	0	64%	B	17		61%		B	
		子どもたちは「宿題や勉強を自主的にしている」と思う				1	7	5	0	57%	B						
		子どもたちは「友だちのことを大切にしている」と思う				1	8	5	0	64%	B	9		64%		B	
	保護者	保護者はPTA活動に参加していると思う				5	9	0	0	100%	A	14	14	100%	100%	A	A
		保護者は自分以外の子どものことも大切にしていると思う				6	8	0	0	100%	A			14		100%	
社会	地域の方は学校や子どものことを考えてくれていると思う				10	4	0	0	100%	A	14	14	100%	100%	A	A	

「^じ^{ぶん}自分のことが好き^す」

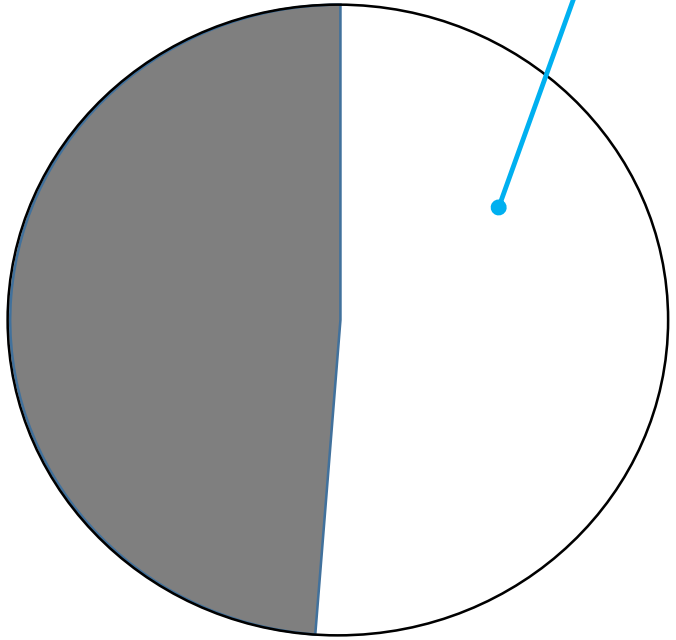
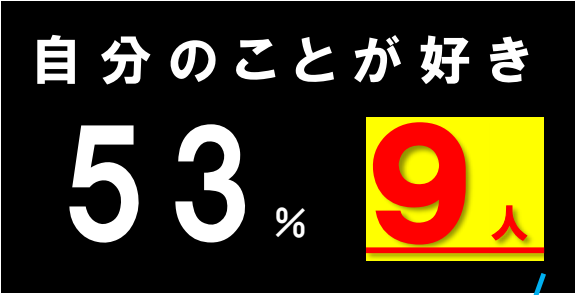
～ 自己評価 ～



小 学 校



中 学 校



この結果及び自由記述欄に記載されていたことをもとに 職員で話し合い 運営協議会で以下のような「後期の重点」を確認しました。もちろん 子どもたちにも話をしています。

※ 自由記述意見については保護者にはお伝えしていますが、ここでは割愛します。

昨年同様の課題が浮き彫りになりました。
学校教育目標実現のためにさらなる努力を行います。



【 後期における学校の取組の重点 】

- ◆ 授業改善による学力育成
- ◆ コミュニケーション及び
ソーシャルスキル向上のための取組
- ◆ 異学年交流の機会・増

⇒ 現在は これらの実現に向け 具体的な指導を行っているところです

せんせい

【先生ががんばること】

- ◇ わかりやすく ^{たの}楽しい ^{じゅぎょう}授業
- ◇ 友だちとなかよくなる ^{かつどう}活動
- ◇ ^{かんしゃ}感謝 ^{つた}を伝える ^{かつどう}活動

く 子どもたちへのお願い へ

「ありがとう」

笑顔で

笑顔で

「たすかったよ」

「うれしいよ」

笑顔で

「がんばったね」

笑顔で

「いっしょにやろう」